

時代とともに  
地域とともに

# 三郷堰100年のあゆみ

## 1917～1919

【大正6年～大正8年】

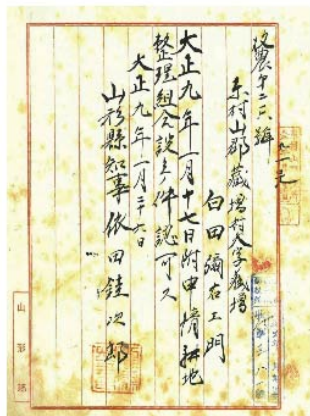
3年に亘る大旱害  
収穫皆無 200余町歩に  
及ぶ大惨状

旧東村山郡役所にて揚水  
施設による耕地整理組合  
結成に関する懇談会を開く  
(準備会結成)

関係郷村の有志、湫郷堰  
耕地整理組合を視察する。  
その後、三郷堰耕地整理  
組合設立協議会を設立

## 1920【大正9年】

東村山郡三郷堰耕地整理組合  
設立認可  
収農第216号  
東村山郡蔵増村大字蔵増  
白田彌右エ門  
大正9年1月17日附申請  
耕地整理組合設立認可ス  
大正9年1月26日  
山形縣知事 依田銆次郎



第一段揚水機場 吐出口(現事務所東)



第一段揚水機場基礎工事状況(寺津)

## 1925【大正14年】

耕地整理事業完成



最上川取水口水門  
(現事務所西方)

## 1937【昭和12年】

山形県へ最上川筋流水引用  
工作物改築申請  
昭和10年頃より揚水機の摩耗  
が甚だしくその寿命は限界へ  
と達する

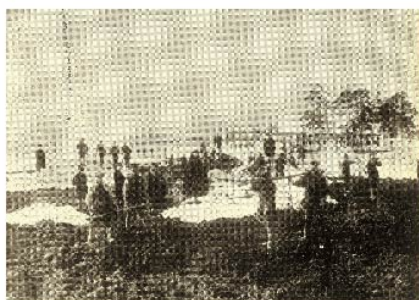
1920  
大正9

1925  
大正14

## 1920【大正9年】

組合設立と同時に、部分調査設計書が  
交付された。長沢組合長は、大正9年1月  
31日付で開墾助成法に依る施工を大正  
9年4月1日より開始する旨の請書を、  
農商務大臣に呈出した

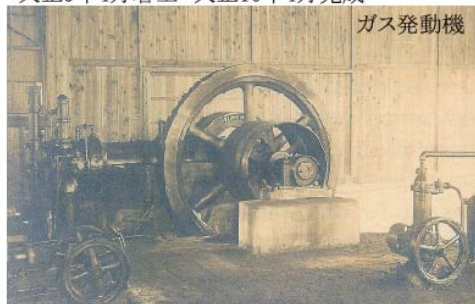
6,311筆 600町歩に亘る地域を整理する  
に当り、散在している国有地を地区編入  
する諾否を関係町村の首長から得ること  
が先決であった。



耕地整理(願正壇付近)

## 1921【大正10年】

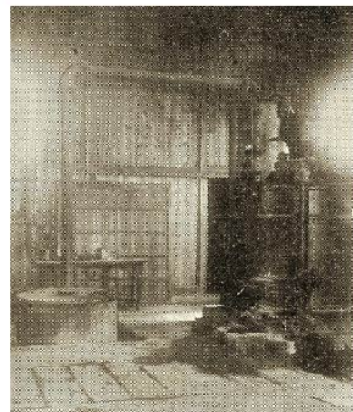
大正9年4月着工 大正10年4月完成



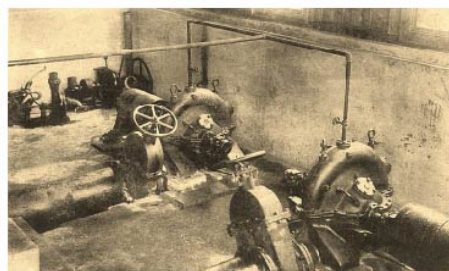
第一唧筒室吸入瓦斯(ガス)機関  
(モーターの代わり)

## 1920【大正9年】

国有地の地区編入許可  
収農第215号  
東村山郡蔵増村大字蔵増  
白田彌右エ門  
大正9年1月17日付申請東村山郡寺津字  
閑原5番地道路外605筆国有地ヲ耕地  
整理組合地区ニ編入ノ件認許ス  
但 工事完了ノ上ハ新設分ハ国有地ニ編入  
ノ義又不要ニ歸シタル分ハ交付ノ義申請スヘシ  
大正9年1月26日  
山形県知事 依田銆次郎



揚水機の動力となる蒸気機関



第一唧筒室みのくち式唧筒(ポンプ)

唧筒(しょくとう/そくとう)・・・ポンプのこと。水などに圧力を与えて送り出したり高所へ上げたりする装置。揚水・排水などに用いられる。  
みのくち式・・・井口存屋(いのくちありや)が発明。教え子の畠山一清(のちに株式会社荏原製作所を設立)が実用化を進めた。

組合長・理事長 就任年

【大正9年】

【大正13年】【大正14年】【昭和2年】

【昭和9年】

岡崎弥平治 長沢信次郎

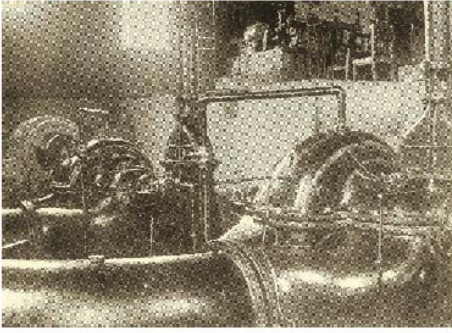
森山正義 伊藤 要 高橋太四郎

白田彌右エ門

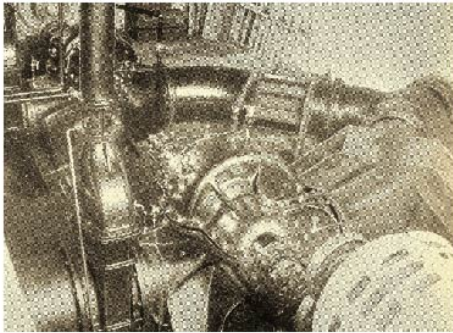


1938【昭和13年】

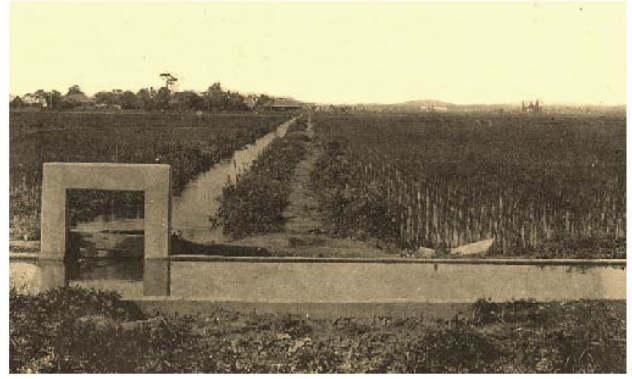
揚水機の更新(ガスから電動化へ)



二代目第一段揚水機(現在の歴史資料館)



第二次揚水機の一部



耕地整理地区(現在の第一分水付近)



豊穰の面田

1948【昭和23年】

耕地整理組合事務所を第一段揚水場内に移転し固定する

1938  
昭和13

1941  
昭和16

1949  
昭和24

1938【昭和13年】

第一段旧揚水機の解体開始  
旧揚水機を代替品として鉄屑の供出により  
製造認可(西島製作所)  
山形電気株式会社と電力の需給に関する  
契約締結。長崎、神町より送電(現在の長神線)



二代目最上川取水口

1941【昭和16年】

県営三郷堰用水改良工事竣工式挙行  
(寺津小体育館)



幹線用水路上谷地分水口(現第一分水付近)

1949【昭和24年】

土地改良法及び土地改良法施行法公布



樽川幹線排水路(願正壇)



第二段揚水機(高揃)

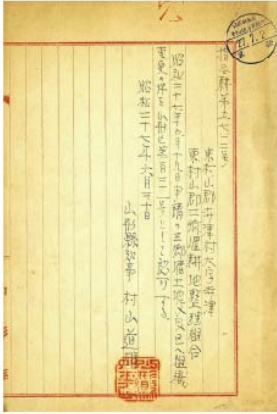


時代とともに  
地域とともに

# 三郷堰100年のあゆみ

1952【昭和27年】

三郷堰土地改良区合設立認可  
指令耕第5722号  
東村山郡寺津村寺津  
東村山郡三郷堰耕地整理組合  
昭和27年5月19日申請の三郷堰土地改良区へ  
組織変更の件を山形区第121号として認可する  
昭和27年6月30日  
山形県知事 村山道雄



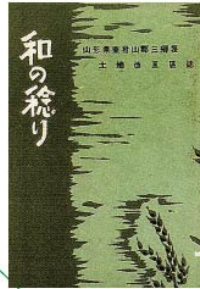
最上川河床低下により  
ブルドーザにて取水口堰上げ



揚水機羽根車の摩耗

1958【昭和33年】

山形県東村山郡三郷堰土地改良区誌  
「和の稔り」発行 丸山 茂 著  
設立40周年記念



1964【昭和39年】

最上川取水口付近の河床低下の  
傾向、須川の水が流入し始める

1966【昭和41年】

須川の水によって、揚水機の羽根車  
腐食摩耗がはげしく、揚水能力が低下

1952  
昭和27

1958  
昭和33

1953【昭和28年】

水路排水路復旧工事着手  
昭和28年～昭和32年

1958【昭和33年】

大旱魃のため、三郷堰の余剰水を  
高掬西部に給水(約1,000mの仮設水路)



高掬西部に緊急用水支援

1962【昭和37年】

創始40年に先駆者のの偉業を偲び  
後世に伝えるため、記念碑を建立した  
記念碑完成(白田弥右エ門 題額)  
丸山 茂 撰文 穂波貞徳 謹書  
小松 忠 作刻(三郷堰事務所前)



記念碑除幕

1955～【昭和30年代】



三郷堰幹線用水路で泳ぐ子供たち



土水路を石積水路にするため出役する組合員



除幕式の役職員

【昭和35年】

仲島信吉

【昭和39年】

太田庄作

白田弥右エ門



1976 【昭和51年】

県営鉍毒対策事業着工



幹線送水管埋設工事(中山町から天童市まで)



事務所前までの暫定用水

1980 【昭和55年】

県営ほ場整備事業着工



面工事 仕上・整地作業状況



工事の検査状況



1970 【昭和45年】

県営土地改良事業調査申請

1976  
昭和51

1980  
昭和55

1983  
昭和58

1976 【昭和51年】

県営鉍毒対策事業着工



最上川を締切っての頭首工工事



頭首工可動堰の設置状況

1983 【昭和58年】

県営鉍毒対策事業完成  
事業費;2,632,928千円



三代目最上川・頭首工全景(中山町)



三代目揚水機(中山町)



須川に架かる三郷堰水管橋(ランガー橋)

【昭和43年】【昭和44年】

鈴木宗三 松田権七

【昭和51年】

大石正一

【昭和55年】

後藤健蔵

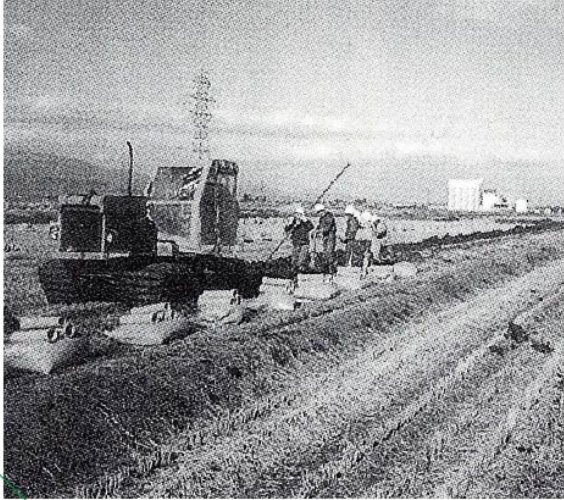


時代とともに  
地域とともに

# 三郷堰100年のあゆみ

1986【昭和61年】

県営ほ場整備事業・暗渠排水工事着手  
1986年(昭和61年)～1987年(昭和62年)



素焼き土管の暗渠排水工事

1990【平成2年】

三郷堰地区県営土地改良事業竣工記念碑  
「和の稔り」除幕 (天童市矢野目)



記念碑除幕式(矢野目西沼田)



1985  
昭和60

1985【昭和60年】

ほ場整備事業に伴う沼田B遺跡発掘  
古墳時代の農村集落跡発見  
(後の西沼田遺跡)



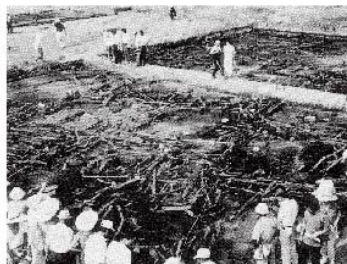
1990  
平成2

1990【平成2年】

県営ほ場整備事業竣工式典



県営ほ場整備完成



べにばな国体聖火リレー(矢野目記念碑広場)

【昭和63年】



時代とともに  
地域とともに

# 三郷堰100年のあゆみ

2003～【平成15年】

防災体制の強化に向けて  
毎年8月7日に総合防災訓練の実施



2003～【平成15年】

第1回施設巡めぐり  
三郷堰・水の駅スタンプラリー開催  
(子供から大人まで誰でも参加自由)

2004～【平成16年】

頭首工クリーン作戦(ゴミ拾い)  
第1回ふれんどしっぷ水辺の郷サミット開催  
(堰を中心とした関係者が集まり最上川の  
水に感謝しながら周辺のゴミを拾う活動)



2004【平成16年】

新農業水利システム保全対策事業採択着工  
機能診断や水利用と管理のあり方の検討を行う  
排水路法面保護や用水路目地補修など実施



2002  
平成14

2003  
平成15

2007  
平成19

2002【平成14年】

平成14年7月11日  
中山揚水機場水害発生  
災害復旧事業に取り組み  
総事業費45,966千円



水害再び吸水槽ブロック崩壊



緊急場内排水作業

2003～【平成15年】

第1回総合学習  
田んぼの水探検隊を開催  
(管内の小学生と土地改良施設を  
見学し五感で学ぶ)



2007【平成19年】

県営基幹水利施設ストックマネジメント事業  
保全計画着手



2004～【平成16年】

さんごうげき地域振興研究会発足  
ふれ愛農園の開園  
(会員と一緒に野菜などを育て  
触れ合い、味わう月1回程度の活動)





1991【平成3年】

県営ほ場整備事業完成

事業費;4,312,789千円

水管理システムやコンピューターの導入により、効率的な維持管理体制の確立を図る



事業完了し作付けされたほ場全景



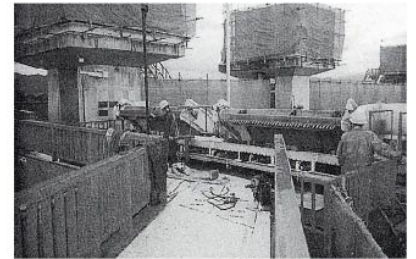
反復第一揚水機(蔵増)



水管理システム完成

1997【平成9年】

土地改良維持管理適正化事業  
頭首工整備



頭首工大規模整備

1994【平成6年】

高温・早魃になり、最上川の水位低下し始め、番水体制を始める

1996【平成8年】

東北中央自動車道路(高速道路)の設計協議まとまり、用地買収に着手(15ha)

1991  
平成3

1998  
平成10

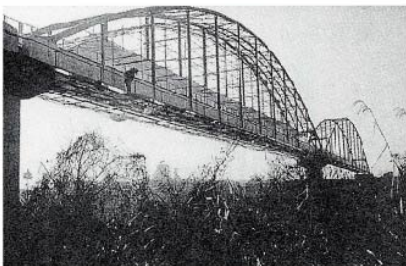
1992【平成4年】

総代、役員の数削減により  
初めての選挙を実施



1991【平成3年】

土地改良維持管理適正化事業  
水管橋塗り替え塗装(1991~1993)



大規模な水管橋塗装

【平成4年】

押野 力

1993【平成5年】

各地区に管理運営委員会を設立  
維持管理体制を構築する



1992【平成4年】

農用地等集団化事業・農林水産大臣賞受賞



農林水産大臣賞受賞祝賀会

【平成8年】

秋葉 忠

1998【平成10年】

平成10年8月7日  
中山揚水機場水害発生  
災害復旧事業に取り組み  
総事業費14,379千円



中山揚水機場の水害(H10)



1週間で水害の復旧(H10)



**2008**【平成20年】

三郷堰設立八十八周年記念事業実施



旧事務所(旧第1段揚水機場)  
大正の面影を残す和洋折衷建築

**2012**【平成24年】

農地耕作条件改善事業の実施(28ha)  
(複数田を1枚のほ場に簡易整備)



**2013**【平成25年】

全国農業会議所・全国農業新聞賞受賞  
(三郷堰の取り組みが耕作放棄地発生  
防止活動として評価された)  
受賞内容の報告及び受賞祝賀会の開催



**2019**【平成30年】

土地改良維持管理適正化事業により  
中山揚水機の電動機を更新



中山揚水機電動機修祓式

**2020**【令和2年】

三郷堰設立100周年記念事業の実施  
記念式典  
記念祝賀会  
記念碑の建立  
記念モニュメントの造成  
記念品の制作  
記念誌の発刊



**2008**  
平成20

**2012**  
平成24

**2020**  
令和2

**2009**【平成21年】

三郷堰土地改良区新事務所完成  
三郷堰設立八十八周年記念誌  
「和の穂り」発行



**2007**【平成19年】

農地・水・環境保全向上対策事業の採択  
(現多面的機能支払交付金事業)  
平成18年モデル活動を経て  
管内6地区ごとに活動を開始



**2012**【平成24年】

二十一世紀土地改良区創造運動全国大賞受賞  
称号「地域交流クリエイター」  
受賞内容の報告及び受賞祝賀会の開催



**2010**【平成22年】

美しい山形・最上川フォーラムと一緒に活動  
平成26年からスポGOMI大会として開催  
(スポーツ感覚でゴミ拾いを行う)



**2018**【平成30年】

特定非営利活動法人  
みさと田園空間クリエイターズの設定



三郷堰土地改良会館としてスタート

三郷堰の地域活動(H15-R01)

- ① 田んぼの水探検隊  
蔵増小 寺津小 高橋小の子供たち  
延べ871人参加
- ② 水の駅スタンプラリー 一般参加  
延べ535人参加
- ③ ふれんどしっぷ水辺の郷サミット  
頭首工を中心とした最上川のゴミ拾い  
延べ866人参加

併せて延べ2,272人の参加

【平成24年】

【令和2年】